

<参加者募集>公開委員会・ドラブリ 2021 ドライブレコーダーの AI 化の発展の可能性を探る

- ・実施時期： 2021 年 12 月 1 日水曜日 14:00—17:00
- ・実施方法： オンライン形式
- ・共 催： 自動車技術会 映像情報活用部門委員会、ドライブレコーダー協議会
- ・協 賛： 東京農工大学スマートモビリティ研究拠点
- ・参加費： 無料
- ・受付定員： 250 名
- ・申込締切： 2021 年 11 月 29 日（月） 18 : 00
- ・申 込 先： <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0096>
- ・問合せ先： 公益社団法人自動車技術会 技術交流事業課 岡崎
E-mail:okazaki@jsae.or.jp Tel.03-3262-8235

趣 旨： 昨年はコロナ禍という状況で、自動車技術会映像情報活用部門委員会の公開委員会とドライブレコーダー協議会のドラブリ 2020 を共催という形で実施した。また昨年のテーマは「ドライブレコーダーの過去・現在・未来」と設定して、映像記録型ドライブレコーダーが爆発的に普及してきた経緯や、用途も事故抑止・安全教育や事故時過失割合の科学的判定に留まらず、運転支援や自動運転技術にも活用されている現状を紹介した。今年は、AI 機能を中心にどのような進化が進められ今後発展していくのかについて、様々な開発事例や活用事例について、多様な講師陣に紹介いただく。

総合司会 青木宏文（部門委員会幹事、名古屋大）

- 14:00~14:05 開会挨拶 鎌田 実（映像情報活用部門委員会委員長）
- 14:05~14:10 開会挨拶 永井正夫（ドライブレコーダー協議会会長）
- 14:10~14:40 特別講演：国土交通省自動車局「車両安全対策の動向」（仮）
- 14:40~15:00 安全運転に寄与する AI 技術の展開（Mobileye）（仮）
鈴木浩明、ジャパン・トゥエンティワン（株）
- 15:00~15:20 AI と通信で進化し続けるドライブレコーダー（中国系）（仮）
立石圭太、Streamax Japan.
- 15:20~15:40 ドライブレコーダーデータ活用による実世界のデジタルツインの実現（仮）
大下朋也、富士通（株） Digital Transportation 事業本部ソリューション事業部

パネルディスカッション司会 毛利宏（農工大）

- 15:45-16:50 討論テーマ： ドライブレコーダーの機能に AI はどこまで必要か？
パネラー：講演者、他、鎌田、永井
- 16:50 -17:00 閉会挨拶 鳥塚俊洋（ドライブレコーダー協議会副会長）

以上